滋賀県社会福祉学会 第44回大会 自由研究発表・実践報告 発表・報告要旨の作成方法

提出された発表・報告要旨は、学会当日に配布する「要旨集」の原稿となります。提出前に、下記の点について再度ご確認いただき、11月7日(金)までに学会事務局あて提出ください。なお、実践報告につきましても、自由研究発表と同じ仕様でのご提出をお願いいたします。(内容によっては、事務局より修正を求める場合があります。)

1.	要旨の様式について
	 別添の様式(Word 文書)にて作成してください。
	様式は A4 版(タテ向き・横書き)1枚です。「研究(実践)の目的」以下が「40 字×40 行」
	に設定されていることを確認のうえ、作成してください。
	最大字数は 1,600 字です。字数の下限は定めませんが、最大字数(1,600 字)の8割を目安
	としてください。
	なお、以下のものは文字数には含めません。
	・「発表・報告題(タイトル)」
	・「発表・報告者氏名」
	·「所属」
	•「共同研究(実践)者名」
	・「引用・参考文献」
	すべての内容を含めてA4版1枚以内を厳守してください。
	文体は発表・報告題(タイトル)ならびに項目は「MSゴシック体」、本文は「MS明朝体」
	で記入してください。
	文字の大きさは「 <u>10.5 ポイント</u> 」としてください。
2.	要旨の留意事項について
	 「発表・報告題(タイトル)」「発表・報告者名」「所属」「共同研究(実践)者名」 を明記してく
	ださい。「発表・報告者名」については 代表者の1名のみ 記入してください。
	発表・報告題(タイトル)に即した内容 としてください。
	個人名を明記 してください。
•	
	最告要旨を読むことで研究(実践)内容と研究(実践)の成果がわかる ようまとめてください。

□ 箇条書きのみの原稿は認められません。

3. 研究倫理について

- □「倫理的配慮」について必ず明記してください。
- □ 事例やスライド、写真等は、**対象者(当事者)を特定できないよう匿名化**してください。
 - ⇒個人や団体等が特定されないように、「K氏」「S会」等の実際のイニシャル表記ではなく、 例えば「A氏」、「B会」と表記してください。
 - ⇒「福祉関係事業者における個人情報の適正な取扱いのためのガイドライン」、「医療・介護 関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイダンス」等を遵守してください。
 - ※ 対象者(当事者)から実名公表の承諾を得ている場合は、その旨を明示してください。
- □ 文献からの引用がある場合、<u>引用元を明示</u>してください。
 - ⇒図表等の転載については、原則として出版社や原著者の承諾を得てください。
- □ 団体・法人内で発表・報告審査(倫理審査)を受けた場合、その旨を明示してください。

4. その他(記載方法について)

- □ 「ご利用者様」、「入居者様」は、「利用者」「入居者」としてください。
- □ <u>英字は、一文字の場合は全角、二文字以上の場合は半角で表記</u>してください。
 - ⇒ 例) A 氏 NPO 法人
- □ <u>数字は、一桁の場合は全角、二桁以上の数字は半角で表記</u>してください。また、4桁以上の場合は半角で表記し3桁ごとに半角で「,」を表記してください。
 - ⇒ 例) 5件 55件 1,000件
- □ 年は、西暦のみで表記してください。または、元号を使用する場合は例のように元号表記の後に丸括弧()で西暦を表記してください。なお、その場合「年」の表記は元号、西暦ともに表記してください。
 - ⇒ 例) 令和7年(2025年) 3月15日
- □ カギ括弧について、会話文において、最初のカギ括弧は一重カギ括弧「 」を使用し、その中でさらにカギ括弧を使用する場合に二重カギ括弧『 』を使用してください。また「 」中の文章の最後の一文には句点は不要です。書籍等のタイトルは二重カギ括弧を使用してください。
 ⇒ 例)…A氏は「…については、…が『…必要だ』と発言したことにより…ている」と述べている。
 - ⇒ 例)『滋賀社会福祉研究第 25 号』によると…
- □ 文末に丸括弧を用いる場合、句点の位置は例のように丸括弧()の後ろに表記してください。 また、丸括弧()内の文章の最後の一文には句点は不要です。
 - ⇒ 例) …のである(図2)。 …のである(ただし…の場合もある)。
 - ⇒ 例) …のである(ただし…ている。これは…のためである)。
- □ 文中に用いる用語については、最初の記載は正式名称で記載してください。
 - ⇒ 例)ケアマネジャー(以下、ケアマネ)